

令和 7年10月23日

エキストラで西信中生徒9名出演！ ～西地区ふるさとの歴史再発見事業による創作劇を披露～

「西地区ふるさとの歴史再発見事業」は、西地区の歴史・文化等がテーマの創作劇上演や歴史講演会の実施等で当地区の魅力再発見と地域への愛着、誇りの醸成を図っています。

特に、創作劇の上演は「劇団1200EN」の協力により、毎年多くの観劇者が西地区に訪れ、地区の活性化に繋がっています。

昨年に続き、「民家園ふれあいまつり」と同時開催により「旧馬場家（福島市民家園内）」にて西地区所縁の新作を披露します。西信中学校の生徒も出演するなど、若い世代にも恒例事業として浸透しています。

記

- 公演日時：10月25日（土）①10:00～ ②12:00～ ③14:00～
※各回40名限定（前売り券は完売）
- 場 所：「旧馬場家（福島市民家園内）」（上名倉字大石前地内）
- 内 容：「音連れ梅に しのぶ浦」
※創作劇の概要及び劇団1200ENについては、別添チラシ参照
- 実行委員の構成：西地区各自治振興協議会、町会連合会、JA 女性部ひまわり支部、
小・中学校 PTA 代表者、地域の歴史研究・伝承に取り組む者等
- そ の 他
 - 公演中の撮影はご遠慮ください。ただし終演後のカーテンコールの様子は撮影いただいて結構です。なお、どうしても撮影を希望する場合は、劇団係員に申し出てください。劇団側で指示いたします。
 - 劇団から画像を提供しますので、必要であれば劇団へご連絡ください。

【事業の問合せ】西支所
（西地区ふるさとの歴史再発見事業実行委員会事務局）
支所長 長島 晴司 電話 024-593-1001（直通）

【創作劇の問合せ】
劇団1200EN
代表 清野 和也
Mail info@120en.com

西地区ふるさとの歴史再発見事業 / 劇団 120〇EN 第45回公演

晋連丸 の流木母



二〇二五年

十月二十五日(土)

①十時 開演

②十二時 開演

③十四時 開演

※各回二〇分前開場・上演時間六十分予定

会場

旧馬場家(福島市民家園内)

入場料

五〇〇円

※中学生以下無料

【各回四十名限定】

チケット窓口

福島市西学習センター、福島市役所西支所

web 予約

劇団 120〇EN ホームページ

<https://120en.com/>



主催 西地区ふるさとの歴史再発見事業実行委員会

共催 福島市民家園活用推進協議会、福島市、(公財)福島県都市公園・緑化協会

後援 福島民報社、福島民友新聞社、JA ふくしま未来

あらすじ

幕末。二人の男が荒井の屋敷を訪れる。あらかたの物が奪われたその屋敷に、残されていた梅の花。その花びらを拾い上げたとき、風が鳴り、ひとつの記憶が語り始める。戦国の頃、この地に館を構えた古内主膳正と祈りによって生を受けた梅子の物語。男たちはその記憶へと巻き込まれていく…

ルーツ

戦国時代、荒井の地に館を構えていた古内主膳正。その娘・梅子は、病弱のため十二歳で亡くなったと伝えられている。彼女の名残は「梅後（うめご）」の地名や、観音堂、石碑といった形で今も地域に息づいている。

出演者

芥べこ 徳島裕太
増田屋祐介 押切ミチル
音羽 坂入拓美
ピーター高橋
西地区エキストラの皆さん

スタッフ

脚本 清野和也
演出 加藤亜美
小道具 芥べこ、徳島裕太
制作 坂入拓美、加藤亜美
照明 齊藤千聖
音響 本田真也
衣装 清野和也、増田屋祐介
メイク 押切ミチル
宣伝美術 相樂歩音
宣伝写真 だーちー
舞台監督 加藤亜美
企画・製作 劇団 120〇EN

アクセス 福島市民家園

車でお越しの方：福島西インターから国道115号を西へ約10分
バスでお越しの方：福島駅東口7番ポール佐原経由「四季の里」行き
室石 下車、徒歩8分

※民家園駐車場から10分ほど徒歩移動がございます
※混雑が予想されますのでお早めにご来場ください
※当日の観劇は寒さが予想されますので暖かい格好でご来場ください

バス時刻表

行き	
福島駅東口	室石着
9:00	9:28
10:00	10:28
11:00	11:28
15:00	15:28
16:00	16:28

帰り	
室石	福島東口着
10:59	11:30
11:59	12:30
15:59	16:30
16:59	17:30

赤字の時間帯が観劇にオススメです！

入場料

500円 ※中学生以下無料

チケット窓口

福島市西学習センター、福島市役所西支所

<<WEB 予約>>

劇団 120〇EN ホームページ
<https://120en.com/>



お問合せ 劇団 120〇EN
Mail stage120en@gmail.com
LINE でもお問合せいただけます！
友だち追加から追加し、お問合せください
ID 検索=@eyk2720y
TEL 090-9329-0120
HP <https://120en.com/>



劇団 120〇EN

震災直後の2011年4月旗揚げ。
「福島に住む人々のルーツを辿る演劇集団」として
福島市に伝わる歴史や民話を下敷きにした
福島だからこそ観ることの出来る創作劇を探し、
定期的に上演しています。

受賞歴

- ・全国地方新聞46紙・共同通信社主催
第12回地域再生大賞 優秀賞(2022年)
- ・日本劇作家協会東北支部主催
短編演劇コンクール・東北劇の陣(2018年)
東北王(優勝)ほか
- ・西地区ふるさとの歴史再発見事業上演作品(2016～2024)
『思わざらし六つの花』『荒川ジュリエット』
『絹が鳴る』『殿がいない！』
『信達義民芝居太郎右衛門』『室石将監』
『絹が鳴る(改訂・再演)』『物思いの喜劇』
『古郷之志形見』

主催

西地区ふるさとの歴史再発見事業実行委員会

共催

福島市民家園活用推進協議会、福島市、
(公財)福島県都市公園・緑化協会

後援

福島民報社、福島民友新聞社、JAふくしま未来